入院診療看護計画表(経尿道的手術)

病日	/ ()	/	()	/ ()	/ ()	/ ()
	入院当日		院2日目	入院3日目	入院4日目	入院5日目(退院)
項目	手術前日	### ### ### ### ### ### ### #### ####	術当日 術後	術後1日目	術後2日目	術後3日目
目標	・ 手術に対する不安が軽減できる	・安心して手術の準備をすすめることができる	・ 尿量が維持できる・ 痛み・出血(血尿)が最小限となる			・退院後の生活について理解できる
予 定		浣腸をします弾性ストッキングをはきますネームバンドをつけます手術中に尿道	に管を入れます	・採血があります・尿道の管をぬきます(手術後の状態をみて抜去)	★退院日について★ 尿道の管を抜いた翌日以降の退 (入院4日目~5日目	退院になります
食事	・ 食事ができます	・ 点滴があります・ 朝より絶食です	 ・昼より食事ができます(お粥) (午前中に手術をした場合) ・夕より食事ができます(お粥) (ケ後に手体をした場合) 			
活動	・自由に歩行できます		(午後に手術をした場合) (手術後4時間後より食事可能です) ・手術後、翌朝までベッド上で安静にしてください	・次 ・回診の後から自由に歩行できます ・水 ・入	・ 関係 表示	時 分
清潔	・シャワー浴可能です (翌日午前中に手術をする場合)	・ シャワー浴可能です (午後に手術をする場合)	・食事の準備は看護師が行います	•自	転車やバイクには乗らないようにしましょう 凝固剤再開日 月 日()	A POLO CV.ZCV.
説明	 ・ 看護師より翌日の予定を説明します ・ 手術に必要な物品の確認をします ・ 麻酔医が麻酔について説明します(日・祝日はこの限りではありません) ・ 手術室看護師の訪問があります ・ 尿測について説明します 		・尿の管の管理について説明します ※尿の管を抜かないようにしましょう ※尿がたまっている袋を 腰より上の位置にはあげないでください ※管の不快、疼痛がある場合は 我慢せずにお知らせください 状態に応じて痛み止めをします ※お腹が張るなどの異常があれば すぐにお知らせください	・尿の管抜去後について説明します ※尿の管を抜いた後は 手術前と同様に尿測をしてください ※尿の管を抜いた後は血尿が出たり、 排尿時に痛みが伴うことがあります 症状が強い時はお知らせください ※尿がでない、尿が出にくい、残尿感が強い 症状がある時はお知らせください ※尿をしっかり出すためにしっかり水分を摂り		・退院時の指導があります